

## 第3学年体育科学学習指導案

日時 平成22年11月19日(金) 4校時  
児童 3年3組 男子17名 女子16名 計33名  
指導者 藤澤 清子  
場所 久慈市立久慈小学校 体育館

### 研究課題

友達と表現し合うことを楽しむ児童を育てる体育の授業

### 研究課題について(課題設定の理由)

体育の学習の中では、信頼関係を構築し、誰とでも楽しんで積極的に運動をしてほしいという願いをもち、日々の授業に取り組んでいる。

そこで、ペアやグループ活動を意図的に取り入れることで信頼関係が構築され、表現し合う楽しさを味わい積極的に運動することができるのではないかと考え、本課題を設定した。

## 1 単元名 めざせ、スーパーマン！(A 体づくり運動 イ 多様な動きをつくる運動)

## 2 単元について

### (1) 児童観

本学級は男子と女子の仲がよく、たくさんの友達と活動したり遊んだりする児童が多い。また、外遊びも好きな児童が多く、自分たちでルールを考えながら遊ぶ様子も見られる。一方で、自分から集団に入ることを苦手とする児童や、積極的に運動に関わらない児童も見られる。

クラス編成後、新たに信頼関係を築くために、体育ではペア作りグループ作りを通してたくさんの友達と関わるようにしてきた。初めは戸惑いがあり決まった友達としか関わろうとしなかったが、今では誰とでもグループを作ることができるようになってきている。

児童はこれまで、用具を使った運動遊びでマットや跳び箱、フープなどの操作や体の使い方について学習してきた。しかし、運動の経験に差があり、どんな運動にも積極的に挑戦する児童と運動に消極的な児童に分かれている。そこで、本単元では全員があまり体験したことのない運動に取り組み、友達と関わり合いながら自分の動きや考えを表現できる児童を育てたい。

### (2) 教材観

多様な動きをつくる運動は、次のような運動で構成される。

(ア) 体のバランスをとる運動

(イ) 体を移動する運動

(ウ) 用具を操作する運動

(エ) 力試しの運動

(オ) 基本的な動きを組み合わせる運動

体づくり運動では、これらを意図的にはぐくむ運動を通して、体の基本的な動きを総合的に身につけるとともに、それらを組み合わせた動きを身につけることをねらいとして行う運動である。また、中学年においては、体力を高めることを直接の目的として行うのではなく、楽しく運動しながら体の基本的な動きを身につけることが重要である。この時期に基本的な動きを身につけることは、将来的な体力の向上につながり、生涯にわたって運動に親しむ資質を育てられると考える。

本単元では、用具を操作する運動と力試しの運動、それらを組み合わせる運動を扱う。コースを分け、毎時間場を交換することで全部の運動について体験させる。また、同じ運動を取り組む際に、運動内容の難易度を徐々に上げながら個々の基本的な動きの能力を伸ばしていく。

体を移動する運動と体のバランスをとる運動については、別単元とし3学期に設定し指導していく。

### (3) 指導観

教材の特性と児童の実態を踏まえ、本単元では友達と関わりをもち一緒に運動をしたり、用具を使って互いに協力して運動をしたりするなど、友達と表現し合う楽しさを味わわせたい。また、基本的な運動の仕方を身に付けさせたい。そこで、以下のような点に留意して指導にあたりたい。

- ・友達と関わり合いをもてるよう、学び合いの場を設定する。

- ・学び合いで得られた情報を共有できるよう、掲示に残していく。
- ・楽しみながら運動することができるよう、場や教具の工夫をする。
- ・個の運動からグループへの運動へ、また、運動内容の難易度を上げながら運動に親しませる。

これらのことをふまえ、運動に楽しみながら、お互いに考えや動きを表現し合うことができる児童を育てていきたい。また、お互いに学び合うことで全員が自分の体の動きに気づき、基礎的な能力も伸ばしていきたいと考える。

### 3 単元の目標

運動への関心・意欲・態度（態度）	・友達と協力しながら、運動の楽しさを味わおうとする。 ・きまりを守ったり、運動する場や用具の安全に気をつけたりして運動に取り組もうとする。
運動についての思考・判断（学び方）	・力試しや用具の操作を考え、楽しくできるよう工夫している。

### 4 指導計画（全9時間）

	1	2	3	4	5 (本時)	6	7	8	9	
10 20 30 40	オリエンテーション	体ほぐしの運動								
		じゃんけんすごろく（体を移動する運動）								
		【個人での運動】	【ペアでの運動】	【4人での運動】	基本的な動きを組み合わせる運動					
		テクニシャンコース ・Gボール ・フープ	テクニシャンコース ・Gボール ・フープ	テクニシャンコース ・Gボール ・フープ						
		パワーアップコース ・ひっぱり相撲 ・運びっこ	パワーアップコース ・ロープ相撲 ・運びっこ	パワーアップコース ・ひっぱりっこ ・運びっこ						
振り返り										

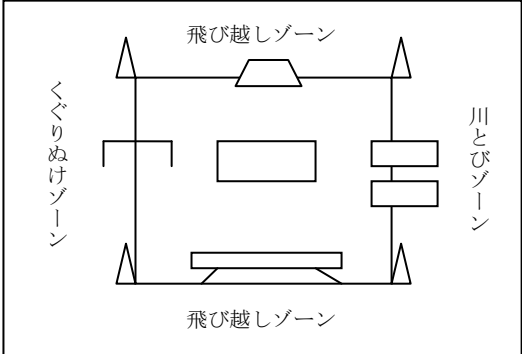
### 5 本時の指導

#### (1) 目標

- (関心・意欲・態度) 友達と協力しながら運動し、運動の楽しさを味わおうとする。  
(思考・判断) 用具操作や力試しのよりよい方法を考え工夫している。

#### (2) 本時の展開

	学習活動・内容	・指導上の留意点 ◇評価	場・用具
導 入 6 分	1 あいさつ 2 体ほぐしの運動 ・グループでのストレッチ体操	・グループでストレッチをすることでお互いの体の調子について気づかせる。	・BGM
	3 学習内容の確認 ペアでテクニシャンコース・パワーアップコースにチャレンジしよう。 ・本時の流れを確認する。 ○じゃんけんすごろく ○テクニシャンコース・パワーアップコース	・本時の学習を確認し、見通しを持たせる。	・黒板 ・学習カード ・掲示

展	<p>4 じゃんけんすごろく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>川とびゾーン (マット), 飛び越しゾーン (跳び箱・平均台), ぐりぬけゾーン (ゴム紐)</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>川とびゾーン (逆さ感覚), 飛び越しゾーン (腕支持感覚・踏み切り感覚), ぐりぬけゾーン (腕支持感覚), かえるの足打ちゾーン (逆さ感覚) を設定する。</li> <li>場の安全を確保し, 器械運動につながる基本的な動きを味わわせる。その際, 手の付き方, 着地の仕方に留意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BGM</li> <li>・コーン</li> <li>・マット</li> <li>・跳び箱</li> <li>・平均台</li> <li>・ゴム紐</li> </ul>								
開	<p>5 テクニシャンコース・パワーアップコースの運動</p> <p>○テクニシャンコース (用具を操作する運動)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・G ボール</li> <li>・フープ</li> </ul> <p>○パワーアップコース (力試しの運動)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運びっこ</li> <li>・ロープ相撲</li> </ul> <table border="1" data-bbox="199 1059 722 1344"> <tr> <td data-bbox="199 1059 292 1205">テクニシャンコース</td> <td data-bbox="296 1059 464 1205">フープ</td> <td data-bbox="469 1059 552 1205">パワーアップコース</td> <td data-bbox="557 1059 722 1205">運びっこ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 1211 292 1344"></td> <td data-bbox="296 1211 464 1344">G ボール</td> <td data-bbox="469 1211 552 1344"></td> <td data-bbox="557 1211 722 1344">ロープ相撲</td> </tr> </table>	テクニシャンコース	フープ	パワーアップコース	運びっこ		G ボール		ロープ相撲	<ul style="list-style-type: none"> <li>テクニシャンコース・パワーアップコースそれぞれ4班ずつ分かれる。</li> <li>時間を設定し, それぞれのコースの中で場を入れ替え, どちらの運動もさせる。</li> <li>G ボールの場では, 2人組で運動を行い, 重心の位置を意識した乗り方に気付かせる。</li> <li>フープの場では2人組で回す, 転がす, 投げるなどの動きに挑戦させる。</li> <li>運びっこでは, 相手の引っ張り方, もち方, 運び方についてどんな姿勢だと力が入るのか気付かせる。</li> <li>ロープ相撲の場では, 力強く引っ張るだけでなく緩めるなど力の入れ方に気付かせる。</li> <li>どの場においても, 安全に留意をし, 運動についてのきまりを確認しながら行うようにする。</li> <li>それぞれ見つけたコツを掲示し, 交流を図るようにさせる。その際, 学び合いの時間設定はせずに, 自分たちで運動しながら学び合えるよう支援する。</li> <li>◇友達と協力しながら運動し, 運動の楽しさを味わおうとしている。(観察)</li> <li>◇用具操作や力試しの運動のよりよい方法を考え工夫している。(観察・付箋)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示</li> <li>・G ボール</li> <li>・フープ</li> <li>・マット</li> <li>・ロープ</li> <li>・付箋</li> </ul>
テクニシャンコース	フープ	パワーアップコース	運びっこ								
	G ボール		ロープ相撲								
34分											
終末5分	<p>6 振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時でできるようになったことや見つけたコツについて交流し, 全員の共通理解とする。</li> <li>掲示にまとめ次時へつなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示</li> </ul>								